

ニューテック

for CIRCUIT

## AUTO BAHN SPORT EBISU

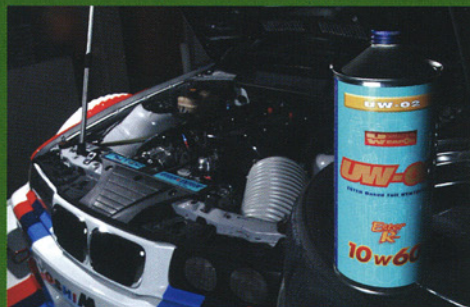
AUTO BAHN SPORT 恵比寿



豊富なノウハウを持つアウトバーンシュポルト恵比寿では、ユーザーごとに最適なオイルとブレンドを選択してくれる。

- 所在地:大阪府茨木市島2-15-17
- TEL:072-636-7887
- URL:<http://www.auto-bahn-sport-abs.com/>

### 推奨ニューテックオイルはこれ ～サーキット編～



318isでは、NC40/41シリーズをベースに、冬場にタイムを狙っていくような場合には50:50を、夏場にはNC41を100%で使うこともある。ただし、isでもチューニングエンジンには、UWを使いたい。M3のサーキットコースでは、UW01/02を気温に合わせて3:7~2:8くらいでブレンド。

## サーキットからストリートまで あらゆるシーンで支持されるオイル

2種類の粘度を組み合わせて、自在に粘度を調節することができる  
ニューテックのオイルを使えば、理想のエンジンオイルを手に入れることができる。

エンジンは使用するオイルの銘柄や粘度によって、大きく特性が変わるものだ。それゆえ、自分に合ったオイルを見つけることは、エンジンのパフォーマンスを引き出す上でも重要な要素となる。ただ、市販のオイルでは、例えば同じ粘度表記でも製品によって大きくフィーリングが異なり、自分の理想通りの特性を見つけることはなかなか難しいものだ。そんなときにオススメなのが、ニューテックのオイルだ。ニューテックでは、エステルをベースオイルに用いた高性能なシリーズを中心にラインナップするが、同じ

シリーズでも2種類の粘度を用意し、それらをブレンドして好みの粘度に調節して使うことができるのが、特徴となっている。それゆえ、しっかりとノウハウを持った専門店でアドバイスを受けて使用することで、より自分の走り方に合ったオイルを手に入れることができるのだ。ここでは、そんなニューテックを知り尽くしたスペシャリストたちに、目的に合わせたオイルの選び方を伺ってみた。

まずは、メンテナンス時はもちろん、中古車の納車時にも必ずニューテックのオイルを使用するというヨ

シムラオートの吉村社長に、ストリートユースに適したオイル選択について聞いた。

「私がニューテックを勧めているのは、実際に自分のレース車両でテストして、その性能と信頼性を確認しているからです。ハードにチューンしたレース車両では、最上級のUWシリーズを使っていますが、コスト的な面も考えて、ストリートユースにはNC50/51を勧めています。弊社で主に取り扱っているE46M3では、NC50と51を50:50でブレンドするのが基本に、冬場にはNC51の割合を増やして粘度を下げる方向で調整しています。また、BMWはどうしてもオイルが減りやすい傾向にありますので、オイル消費が気になる方やあまり暖気をせずに乗る方には、固めの粘度で対応するようにしています」

次にユーロカップで活躍するアウトバーンシュポルト恵比寿の竹内社長に、サーキットユースに向けた使



# for STREET

## YOSHIMURA AUTO

ヨシムラオート



E46M3を中心に厳選した良質の中古車を扱うヨシムラオートでは、納車時にもニューテックを使用する。

- 所在地:大阪市鶴見区浜4-18-12
- TEL:06-6911-8900
- URL:http://www.yoshimura-auto.co.jp/

### 推奨ニューテック・オイルはこれ ～ストリート編～



ヨシムラオートがストリートユーザーに勧めているのは、メーカー指定のカストロール・ピュアレーシングと価格帯の近いNC50/51シリーズだ。ブレンドの比率は50:50を基本に、冬場にはNC51の比率を高め、オイル消費が気になるユーザーには高めの粘度を推奨する。



用法についてアドバイスを伺った。

「ニューテックを使うようになったのは、お客さんからぜひ使ってみてほしいという要望をいただいたのがきっかけでした。実際にレースで使用してみると、これまで4～5周でエンジンがタレてきたのが、レース後半でもパワーダウンが少なくなったのが体感できました。実際の粘度選びでは、ラッシュアジャスターを使う318isでは、オイルの善し悪しが性能に直結してくるので、M3よりもオイルには気を遣う必要があります。そこで318isには、NC40/41をベースに7.5W40から10W45あたりを目安にブレンドしていますが、ドライバーのレベルによっても粘度を変えるようにしています」とのことだ。

エンジンにこだわるBMWユーザーは、幅広いニーズに対応するニューテックのオイルで、理想のエンジンフィールを追求してみたいはいかがだろう。③

## impression

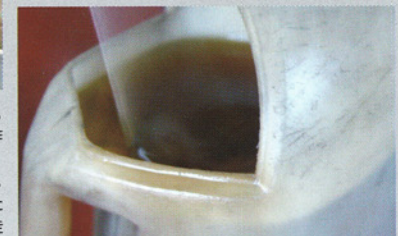
### 実際にサーキット&ストリートで検証



今回ニューテックのエンジンオイルを試してみたのは、編集長西山のE30M3だ。エンジンは腰下は手に加えられており、帝国ピストンリングでピストンリングを製作してもらったおかげもあって、よく聞くエンジンオイルが減るということはない。使用したオイルはNC-40(5W30)とNC-41(10W50)をブレンドしたもの。サーキットでは20分×3本の全開走行で試してみた。1本目と3本目で比べてみたが、エンジンフィールはほとんど変化がなかった。その後、一般道で500kmほど走行してみたが、エンジンレスポンスに大きな変化は見られない。オイル交換時期の5000kmでのフィーリングがどうなのか、非常に楽しみである。



今回はNC-40とNC-41を1:4の割合でブレンドして使用してみた。



エンジンや使用状況に合わせて、ブレンドすることで粘度をコントロールできる点が、ニューテックの利点だ。